

# さがえ

市議会だより

No.128

2016年1月20日

## 環境にやさしいエコな生産

原料の無駄を省き、縫いしろ部分が無い人形ニット製造

- 発行 寒河江市議会
- 編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。

# 12月定例会

12月定例会は11月30日から12月11日までの12日間の会期で開かれ、人事案件3件、補正予算3件、条例制定および改正4件、その他2件、請願1件、継続審査(請願)1件の合計14案件を審議した結果、12案件を原案のとおり同意、可決し、継続審査を含め2件の請願が不採択となりました。



## 同意

### ◇教育委員会委員

國井 晴彦さん(寒河江)

### ◇三泉財産区管理委員

菊地 吉照さん(夕カへ)

船田 幸男さん(入倉)

秋場 正和さん(雲河原)

土田 誠一さん(道生)

菊地 直人さん(上河原)

渡辺 光雄さん(中河原)

大沼 勇市さん(下河原)

### ◇高松財産区管理委員

荒垣 憲一さん(清助新田)

大沼 長吉さん(八楯)

熊谷 成行さん(米沢)

川越 孝男さん(谷沢)

加藤 俊幸さん(谷沢)

小野 光雄さん(高松)

大沼 光弘さん(八楯)

## 議案に対する 主な質疑

### 一般会計補正予算(第5号)

**議員** 来年実施予定の相撲巡業の内容は。

**答弁** 期日は、平成28年8月11日の「山の日」に市民体育館で、実行委員会を組

織して行います。

**議員** ふるさと納税件数が増えているが、職員は間に合っているのか。

**答弁** さがえ未来創成課が担当しており、職員と日々雇用職員が連携して対応しております。

### 介護保険特別会計補正予算(第2号)

**議員** 介護予防サービス計画作成の委託先は。

**答弁** 計画作成については市内の居宅介護支援事業所に委託しております。

### 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について

**議員** 年金一元化法に伴う改正によって障害あるいは遺族について、昭和37年以前の在職者、いわゆる旧恩給法にかかる者について、不都合が生じるような事例が想定されるのか。

**答弁** 非常勤職員の該当者はいないので不都合は生じないと思います。公務災害

の関係では、実例はありませんが、影響はないかと思えます。

### 企業立地等の促進に関する固定資産税課税免除条例の一部改正について

**議員** 3年間延長というところだが、具体的に何件ぐらいか。

**答弁** 今年度の継続分が16件、新規分が9件です。

### 最上川寒河江緑地に係る指定管理者の指定について

**議員** コース等の管理について、指定管理者に専門的な知識がないと不都合が生じる場合がある。指定管理者の施設管理の中身について要求が高度化してくるので、要求に対応できる体制が作られるよう市から指定管理者にお話していただきたい。

**答弁** 2020年のオリンピックがあるということで、市として合宿の要望も出しています。その場合、専門的な知識が必要となりますので、指定管理者の決定後、

できるだけ支援したいと考えております。

**議員** 取水口の付近が崩れかかっている、その対策は。

**答弁** 取水口は、最低水位の下ということで設計しておりますが、近年最上川の水位が低下してきておりますので、河川国道事務所と連携し、十分な対策を講じていきたいと考えております。

### 土地の処分について

**議員** 醍醐小学校跡地の土地処分についての地元の要望はないのか、そして利活用は。

**答弁** 醍醐地区町会長連合会よりハス池のお客様用駐車場と通路の確保、新御堂町会より市道上宿線の延長上の市有地について、これまで同様、地域住民が利用できるようにして欲しいとの要望がありました。処分地については、地域密着型の特別養護老人ホーム施設を建設予定です。

内容は、29床とショートステイ11床の合計40床であります。

## 予算特別委員会

### 議案に対する 主な質疑

#### 一般会計補正予算(第5号)

**議員** 児童福祉費の子育て支援医療給付事業は、見込みより通院者が多いということか。

**答弁** 昨年に比べて件数が増えていること、6、7月に手足口病が流行したこと、また、大きな手術があると給付費が増額する場合がありますので、今後の推移を勘案して積算したものです。

**議員** 障害児支援事業の対象者は何名か。

**答弁** ひと月の対象者が約40名程度で、施設が約20カ所です。新たに放課後等デイサービスができたことによる増加を見込み積算しています。

**議員** 中部小学校金管バンドの全国大会出場への助成内容は。

**答弁** 児童数54名分の参加費一人当たり1,050円は全額補助です。他に交通・宿泊費は7割補助です。宿泊費については2名の引率者分も含まれています。更に、楽器運搬費も7割補助となっていてそれら合計87万9千円です。

**議員** 文化センターの清掃等業務請負業者の交代に伴う予算額の追加の理由は。

**答弁** 請負業者の変更により生じる契約金額の差額分を計上したものです。

**議員** 慈恩寺境内の防犯カメラは何台設置を予定しているか。

**答弁** 現在4台あり、新たに8台設置するものです。



## 第3回臨時会

第3回臨時会が11月9日に開催され、地方創生の取り組みとして西村山広域観光戦略推進事業を実施するため、まち、ひと、しごと創生事業に係る一般会計補正予算を審議し、可決しました。主な質疑は次のとおりです。

**議員** 国からの緊急交付金となっているが、一過性のものなのか、また、その内容は。

**答弁** 地方創生の一環として冬場の交流人口を拡大する目的で、1市4町の連携により県と一体となつて行うものであり、継続していきたいと考えています。

期日は平成28年1月29日から31日までの3日間、雪祭り実行委員会を設置し、雪像・屋台村および雪遊び広場などを予定しております。1市4町の住民をはじめ県内外と訪日外国人などの誘客も行います。

## 賛否表(12月定例会)

(下記以外は、出席議員による全会一致で、同意および可決されました。)

議案名等	議員氏名等															
	2 古沢 清志	3 佐藤 耕治	4 渡邊 賢一	5 伊藤 正彦	6 遠藤 智与子	7 太田 芳彦	8 石山 忠	9 阿部 清	10 沖津 一博	11 辻 登代子	12 工藤 吉雄	13 柏倉 信一	14 木村 寿太郎	15 内藤 明	16 杉沼 孝司	
議 第 69 号 寒河江市行政手続における個人番号の利用に関する条例の制定について	○	○	×	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
請 願 第 9 号 原子力発電所再稼働の中止を求める請願(継続審査案件)	×	×	○	×	-	-	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×
請 願 第 11 号 TPP交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求める請願	×	×	○	×	-	-	○	×	×	×	×	×	×	○	×	

○は賛成 ×は反対 -は欠席

### ＝お詫びと訂正について＝

市議会だよりNo.127号(2015年10月20日発行)の賛否表(9月定例会)の請願第10号における柏倉信一議員の「×」反対は「○」賛成の誤りでしたので訂正してお詫び申し上げます。

### 第3回臨時会、12月定例会の提出議案と採決結果

議案番号	議案名等	採決結果
議第62号	<p>＜第3回臨時会＞</p> <p>平成27年度寒河江市一般会計補正予算（第4号） まち・ひと・しごと創生事業費4,500万円を追加するもの</p>	全会一致で可決
議第63号	<p>＜12月定例会＞</p> <p>寒河江市教育委員会委員の任命について 委員の任期満了に伴い、新たに國井晴彦氏を任命するもの</p>	全会一致で可決
議第64号	<p>寒河江市三泉財産区管理会財産区管理委員の選任について 委員の任期満了に伴い、7名の委員を選任するもの</p>	全会一致で可決
議第65号	<p>寒河江市高松財産区管理会財産区管理委員の選任について 委員の任期満了に伴い、7名の委員を選任するもの</p>	全会一致で可決
議第66号	<p>平成27年度寒河江市一般会計補正予算（第5号） 人事異動に伴う給与等経費の調整および基金管理事業費等7億9,821万円を追加するもの</p>	全会一致で可決
議第67号	<p>平成27年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第4号） 人事異動に伴う給与等経費の調整および保険給付費等1億2,390万8千円を追加するもの</p>	全会一致で可決
議第68号	<p>平成27年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第2号） 介護予防サービス計画作成に伴う一般管理費722万3千円を追加するもの</p>	全会一致で可決
議第69号	<p>寒河江市行政手続における個人番号の利用に関する条例の制定について 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律制定に伴うもの</p>	多数で可決
議第70号	<p>議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について 共済年金が厚生年金に一元化されたことに伴い所要の改正をするもの</p>	全会一致で可決
議第71号	<p>寒河江市市税条例等の一部改正について 地方税法等の一部改正に伴い所要の改正をするもの</p>	全会一致で可決
議第72号	<p>寒河江市企業立地等の促進に関する固定資産税課税免除条例の一部改正について 企業立地等の促進に関する固定資産税課税免除の適用期間を延長するもの</p>	全会一致で可決
議第73号	<p>最上川寒河江緑地に係る指定管理者の指定について 平成28年度から平成32年度までの指定管理者の指定を行うもの</p>	全会一致で可決
議第74号	<p>土地の処分について 醍醐小学校跡地を処分するもの</p>	全会一致で可決
請願第9号 (継続審査案件)	原子力発電所再稼働の中止を求める請願	少数で不採択
請願第11号	T P P 交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求める請願	少数で不採択



渡邊 賢一  
議員

## 子どもお年寄りにやさしく まちづくり推進について

①不登校対策について教育相談員、訪問相談員による教育相談室の運営、寒陵スクールの設置を行っているが、状況はいかがか。

②いじめ対策について、アンケート調査では、県全体で小学校が1654件（前年比580件増）、中学校664件（43件増）で大幅増加である。冷やかしゃからかいなどを含め、本市の状況はいかがか。また、どのような具体的な対策を講じているのか。

③家庭環境の複雑化によって、児童虐待が絶えない。育児放棄により乳幼児が犠牲になるなど、いたましい事件が連日報道されているが、本市の状況と対策はいかがか。  
④介護老人を施設で職員が虐待したり、多世代同居家庭での虐待による痛ましい事件も報道されている。より一層の高齢者虐待対策を講じるべき。

教育長 ①寒陵スクールには、現在小中学生12名が通っている他、市教育相談員が家庭訪問や来室・電話相談等を行っています。

②昨年度のいじめ認知件数は、小学校32件、中学校25件で、本市でも冷やかしゃからかい等の回答が多い傾向にあります。これらに対し各学校で解消に向けた取り組みを行い、その全てが解消、あるいは一定の解消が図られたが継続支援中となっています。

市長 ③児童虐待の認定件数は平成25年度は3件、26年度も3件で、通報や相談があった場合は迅速に事実確認や聞き取り、面接指導等を行っております。

④町会長等の地域関係者、医療介護関係者・警察等による虐待防止から対応までの連携協力体制を整備しております。施設職員の虐待



子どもとお年寄りが尊厳をもって安心して暮らせる社会をめざして

防止に向け、市内全介護事業所を対象に説明会を開催する予定です。



沖津 一博  
議員

## 地域の活性化について

①ふるさと総合公園の更なる整備で観光誘客、交流人口を増やし地域の活性化を図ってはどうか。

②姉妹都市、寒川産業まつりは毎年大変にぎわっている。本市でもふるさと総合公園内で西村山1市4町の特産品を集めた、新たな産業まつりを開催してはどうか。

③さくらんぼ時期の誘客については今後、県、近隣の自治体と連携して、広域的に実施し外国人観光客や首都圏からの観光客を誘客してはどうか。

④西村山1市4町で平場に野球場を新設し、各種野球大会を開催することで、宿泊を含め経済効果がある期待できるのではないか。

⑤住宅団地等について、市が区画を買い上げ、地元業者に建築していただき、市が販売するようなどができれば伝統の技を守り、地域の活性化を図る事が出来るのではないか。

市長 ①これまでも、大型遊具を設置しておりますが、県内屈指の屋外施設になるよう、県と共同で取り組んでまいります。

②初めて開催する雪まつりで、1市4町の特産品等を提供します。ぜひ成功させ、これを弾みに広域的な取り組みができればと思っております。

③県外でのPRや誘客は主に県受入れは各地元市町村と、役割分担を進めながら、広域連携の取り組みをより一層強化し、観光の誘客に努めてまいります。

④1市4町に野球場があるため、長期的視野に立つての取り組みとならざるを得ませんが、共同利用連携などを含め、西村山の活性化につなげてまいります。

⑤市が販売する事業は制度上できませんが、地元業者への発注が増えるよう現在の住宅建築推進事業の充実に向け検討してまいります。



ふるさと総合公園

⑤市が販売する事業は制度上できませんが、地元業者への発注が増えるよう現在の住宅建築推進事業の充実に向け検討してまいります。



遠藤智与子  
議員

要介護認定者の障害者控除・特別障害者控除について

まもなく年末調整や確定申告の時期を迎えます。障害者控除は重度の障害がある場合は40万円、他の障害者は27万円の所得控除を受けられます。それ以外でも、介護保険で要介護認定などを受け障害の程度が障害者に準ずる65歳以上の方も市町村長の認定を受ければ所得控除の対象となります。そこで伺います。

- ①本市の介護認定を受けている方への障害者控除認定の方法と認定基準はどうか。
- ②障害者控除対象者と認定した介護認定者との割合は。
- ③申請するための市民への周知はどうか。
- ④要介護認定時に控除の対象となる方に申請書の送付や障害者控除認定書の発行はどうか。
- ⑤要介護3から5の方を特別障害者控除に、要介護1と2の方を障害者控除にしてはどうか。



障害者控除認定の拡大を

でないと考えており、今後、さらに他市の状況等を調査するなど、研究していきたいと思っております。

市長 ①要介護4と5の認定を受けている場合は特別障害者に準ずる者とし、要介護2と3の場合は障害者に準ずる者としており、介護度にかかわらず、寝たきり度や認知症度が基準に該当すれば、特別障害者、障害者に準ずる者として認定しています。

②障害者控除対象者は、昨年度末現在87件で、介護認定者に占める割合は3・6%です。

③申告時期に合わせ、市報への掲載、ケアマネジャーへの説明を行いPRに努めています。

④介護認定時にお知らせを同封してまいります。

⑤要介護3の認定者は、約4分の1の方が特別障害者の基準を満たさない状況があり、すべての方を特別障害者に認定することは適当



佐藤 耕治  
議員

農業の活性化について

TTPに向けて、強い農業、攻めの農業を展開する農家を育成するため、農業者や後継者の目標となる農業のけん引役として、技術・販売・経営の優れている農家を、トップランナーに認定することで農業の活性化と振興につながる。そのための制度設置はできないか。

市長 現在、県では販売金額1千万円以上のトップランナーを指す農家育成事業を行っています。本市でも、農地集積による規模拡大や低コスト化、新規作物の導入支援など、農業士や農業委員等の意見を聞き、県の制度を踏まえながらトップランナー育成の仕組みづくりを行ってまいります。

羽前高松駅周辺に住宅団地はできないか

住宅環境に重要な通勤、通学、医療、スーパーなどの整った西村山中心部である羽前高松駅裏から国道287号までの住宅団地造成



羽前高松駅周辺に住宅団地を

により、陵西中の生徒数の増加が期待され、広域的観点から中・長期的展望に立ち人口増加につながるのではないかと。市長 都市計画マスタープランを今年度中に策定する予定ですが、住宅団地への造成を含めた土地利用については、十分検討する必要があります。

この地域は、新たな住宅団地の造成という要望がある一方で、隣接地域が工業用地の適地の候補の一つにもなっております。

いずれにしても、今後、地域の状況、市全体の総合的なプランニングを踏まえて、素案作成に向けて検討していきたいと考えております。



阿部 清  
議員

## 地域医療環境について

本市の人口減少を食い止め、将来に渡って活力あるまちづくり戦略として、3つの目標を掲げ、平成27年10月に、さがえ未来創成戦略概要が発表された。しかし、医療に関して示されていないので同

①本市の医療の課題と今後の取り組みについて

②1市4町の中核都市としての今後の取り組みについて

市長 ①安心して妊娠、出産、子育てから高齢者に至るまでの医療体制の構築は、未来創成戦略達成の前提となるものであり、現在策定中の次期振興計画の中で検討しているところであります。

②本市および西村山地域の住民が安心できる医療供給体制を確立するため、県が策定する地域医療構想の内容を踏まえた広域的な医療ネットワークの構築を図ってまいります。

## 新規就農者支援について

新しく農業に係る新規就農者や後継者、Uターン者などの若者の確保、将来の農業を担うリーダーの育成に対する支援について伺う。

①新規就農を目指す若者の確保と育成の強化策について

②企業性のある農業経営をするための育成と支援について

市長 ①青年就農給付金等の国の制度を活用するとともに、市独自の機械導入等の支援や農業経営に関する相談のほか、東京で開催される新・農業人フェアで新規就農者の掘り起こしを進めてまいります。

②農業者、農業団体、行政が一体となって消費者動向を把握分析し、農産物の選択やPR方法等を研究するほか、

## 新規就農の強化を

農業の法人化や6次産業化を含め支援策を検討してまいります。



柏倉 信一  
議員

## ふるさと納税制度の取り組み状況と交流人口拡大策について

①我が寒河江市のふるさと納税額の現在の実績を伺いたい。

②納税額から返礼品・事務費などを差し引いた自主財源として活用できる金額はどれくらいになるのか伺いたい。

③返礼品はどのような物が人気上位にあるのか伺いたい。

ふるさと納税制度を有効活用し交流人口拡大を図る意味で、返礼品にさくらんぼ・ぶどう・いちじこ狩り等の入場券を一口当たり数枚程度加えてみてはどうか。

また、関係団体と連携をとる必要があると思うが、広域観光も含め、祭ツアー・サクランボ狩り等のイベントとセットにした宿泊券等を返礼品に加えてみてはと思うが見解を伺いたい。

市長 ①今年度10月末現在、24,341件、約5億6千万円の実績となっております。

②返礼品の経費など、今後清算を

行うものがありますが、今年度10月末時点で、約1億3千万円、23%が自主財源として活用できる見込みです。

③申込件数が多い順に、①米の清流寒河江川育ち「はえぬぎ」、②さくらんぼ佐藤錦1kg、③山形牛Aコースとなっております。

申込者へ関係書類を送付する際に観光パンフレット等を同封するなど、交流人口の増加に努めておりますが、さくらんぼ狩り等の入場券を返礼品にすること等も検討いたします。

寒河江温泉の宿泊券を返礼品として扱っておりますが、さくらんぼ狩り等のイベントや観光における移動手段とのセットを返礼品とすることも検討いたします。



交流人口の拡大を

## 子どもの貧困について



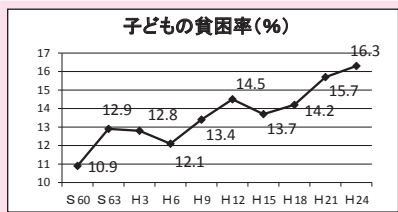
内藤 明  
議員

厚労省における2013年の国民生活基礎調査によると国民の所得分布の中央値の半分の額である112万円未満で暮らす世帯員の割合を示す相対貧困率は、16.1%で、また、この世帯で暮らす18歳未満の子どもの貧困率は、16.3%となっている。

これは、OECD34加盟国の平均値13.7%を上回り、11番目に高い数値となっている。

子どもの貧困については、学校へ入学するスタート時点から差がつくことや、親から子への連鎖も指摘され、社会的、教育的に大きな問題となっており、教育委員会の見解を伺う。

①子どもの貧困についての見解は、  
②厚労省の調査が示すように、子どもの貧困割合が、本市においても6人に1人と仮定すれば、相当数にのぼると思われるが、実情をどのように把握されているか。



厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査」より

扶助が適用され、今後市長部局や関係機関等と緊密に連携を取りながら対応してまいります。

③実情を受けての対応策は、  
教育長 ①子どもの貧困については、教育委員会としても大変憂慮しているところです。子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることのないよう、健やかに成長できる環境を整えるとともに、教育の機会均等を図っていくことが大切であると考えています。  
②平成27年現在、本市の「就学援助交付要綱」に定める対象者となる要保護児童生徒は4名、準要保護児童生徒は276名となっており、その数は増加する傾向が認められています。  
③経済的理由によって就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、就学援助費を交付してまいります。また、要保護児童生徒に対しては、生活保護法に規定する教育

## 寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議および予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。

また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろんな情報がホームページで確認できます。

ぜひご利用ください。

### 接続方法

寒河江市役所ホームページの「寒河江市議会」の表示(タイトル)をクリックすることで右の画面につながります。



日	月	内容
29	10月	議員懇談会、議会運営委員会協議会、タブレット研修会
26	10月	市町村行政懇談会
21	10月	議会だより編集委員会
11	11月	議会報告会
2	11月	議会報告会
4	11月	議会運営委員会、議会運営委員会協議会
5	11月	議会運営委員会、議会運営委員会協議会、栃木県下野市行政視察団来寒、議会報告会
6	11月	市議会議長会事務局局長会議、議会報告会
10	11月	第3回臨時会、議員懇談会、議会運営委員会協議会
12	11月	新潟県三条市行政視察団来寒
11	11月	議会運営委員会行政視察
13	11月	市議会議長会議会報研修会
14	11月	議会報告会
17	11月	市議会議長会定期総会
18	11月	公明クラブ行政視察、民主党・市民連合行政視察、政新クラブ行政視察、総政会行政視察
20	11月	議員懇談会、議会運営委員会協議会
25	11月	議会運営委員会、議会運営委員会協議会
30	11月	知事、県議会議長への実行運動
30	11月	厚生文教常任委員会協議会、市議会だより編集委員会
2	12月	12月定例会
2	12月	総務産業常任委員会協議会
4	12月	議会運営委員会協議会
7	12月	厚生文教常任委員会協議会
8	12月	議会運営委員会協議会
15	12月	議会運営委員会、議会運営委員会協議会
16	12月	町会長連合会との意見交換会
17	12月	市議会だより編集委員会
24	12月	議員懇談会、タブレット導入検討会、市議会だより編集委員会
5	1月	市議会だより編集委員会
7	1月	市議会だより編集委員会
14	1月	タブレット導入検討会
18	1月	厚生文教常任委員会意見交換会
20	1月	新政クラブ研修

## 議会日誌

(10月21日～1月20日)



## 議会報告会を開催しました

9つの地区で議会報告会を開催し、多くの市民の皆様より質疑、意見、要望をいただきました。詳細はホームページに掲載していますが、主なものは次のとおりです。

### 主な質疑と回答

**参加者** ほなみ団地から陵東中学校までの道路延長は、いつごろ完成か。

**議員** 市の説明では、平成29年度より調査開始し、平成35年度に完成の予定です。  
**参加者** 議第61号市道路線の認定、長岡山道路の計画はどうなっているのか。

**議員** 次期振興計画に長岡山(寒河江公園)の計画が入る予定です。大型バスが長岡山に入るよう工事前に市道として認定したものです。

**参加者** 1月からの市内循環バスについて、土日はスーパードに行く機会もあると思うので、できれば土日も運行して欲しい。

**議員** 当初は、年齢が満60歳以上で、さくらんぼ園地を所有し10a以上のさくらんぼを栽培する農業者でしたが、本年度より年齢が満60歳未満でもさくらんぼ園地を所有し10a以上のさくらんぼを栽培する農業者まで拡大しました。

**議員** 当初は、年齢が満60歳以上で、さくらんぼ園地を所有し10a以上のさくらんぼを栽培する農業者でしたが、本年度より年齢が満60歳未満でもさくらんぼ園地を所有し10a以上のさくらんぼを栽培する農業者まで拡大しました。



議会報告会 (麓公民館)

ています。ただし、生産量は東根市ですが、品質は寒河江市が1番だと思っています。

**参加者** 防犯街路灯のLED設置はいつ頃になるのか。

**議員** 平成28年度までに、市内全域設置予定です。

**参加者** 災害時における、断水対策はどうなっているか。

**議員** 新たに自己水源確保のため試掘を実施しております。広域水道においても対策が講じられております。

**参加者** 空き家対策はどうなっているか。何軒あるか。

**議員** 空き家防止条例を制定して対応しています。また、空き家の利活用も検討しております。不動産業者にも協力依頼していますがなかなか難しいのが実情です。2百何軒と記憶しています。

**参加者** 西部地区公民館に洋式トイレはないが、学校にはあるのか。

**議員** 洗浄式を含め数か所設置されています。平成29年度までに進める計画です。

**参加者** 花咲カフェアの入りが悪いのではないか。

**議員** ゆめタネ@さがえとして今年30万人の来場者がありました。冬のイベントも計画されています。山寺や若松観音、出羽三山と関連付けて今後は地域交流観光を目指すことも検討が必要かと思えます。

**参加者** 慈恩寺等観光客のルート作りをしっかりとやってもらいたい。グローバルの動きをとらえ、おしんの郷等も活用してはどうか。

**議員** 慈恩寺については、市長もスピード感を持って対応すると言っています。市にとどまらず西川町等とタイアップして実施していく必要があると考えています。年間を通じた誘客のため冬のイベントも計画しています。

**参加者** ふるさと納税の額およびその用途は。

**議員** 約4億超の納税申し込みがあり、前年の約17倍です。また、その用途は色々ですが、慈恩寺の防犯対策などにも使われます。

**参加者** 1市2町それぞれに病院を抱えているが、経営状態はよくないようである。病院も広域で考えた方がよいのではないか。そして有効な先行投資が必要ではないか。

**議員** 各市町とも、財政事情もあり、広域で考えるのが理想ですが、各々の住民感情もあり非常に難しい問題です。我々としても意見提言してまいりたいと思います。

**議員** 慈恩寺については、市長もスピード感を持って対応すると言っています。市にとどまらず西川町等とタイアップして実施していく必要があると考えています。年間を通じた誘客のため冬のイベントも計画しています。

# 常任委員会等の行政視察報告

議会では、各常任委員会、議会運営委員会でテーマを定め、先進地の行政視察を行いました。その概要について報告します。

## 総務産業常任委員会

大阪府富田林市

### 富田林駅南地区まちづくりについて

17世紀半ばからの歴史的建造物が立ち並び貴重な町並みを保存するため、平成9年、重要伝統的建造物群保存地区として都市計画を



総務産業常任委員会視察 (富田林市)

策定した。また、同年10月、国により大阪府唯一の重要伝統的建造物群保存地区に選定された。

平成24年には「まちなみづくりガイドライン」を作成、落ち着いた大人の雰囲気の中で買い物もできる人気スポットに変革させた。

奈良県天理市

### 天理市文化遺産プロジェクト「天理ぐるぐる」について

「天理ぐるぐる」は、観光スポットとお店を巡ってもらう、まちを元気にすることを目的として、スタンブラリー方式により実施。スタンプポイントは神社仏閣、伝統行事等36か所。県外からの参加者が全体の39%、場所は、神社仏閣

が50%を占め、リピーター

が6割、初めてが1割で、

圧倒的にリピーターが多い。

観光客数は年々増加、特

に市外からの日帰りで飲

食・土産店への周遊が47%

から80%と激増している。

市民の「誇りと工夫」を

うまく行政がサポートして

いる。

また、特産品開発事業は、農業に関心のある女性グループの生活改善グループ

連絡会が出荷できない農産物

物を利用したジャム作りを

始めたものである。

加工品は、①イチゴジャム

②緑のトマトジャム③赤

いトマトジャム等で、今

年で商品価値がなく捨てて

いたものをもつたいたいの精

神から始めた。

神から始めた。

地域イベントに協力する

「やる気」、「元気」を発信し、

異業種交流や奉仕活動を通

じて「地域づくり」の一員

として努力している。

大阪府福原市

### 太陽光発電システム設置補助金制度について

太陽光発電システムを普

及させることにより、家庭

部門における地球温暖化対

策の推進を図ることを目的

として平成25年度から始め

られた。

補助対象者は、①住民基

本台帳に登録がある②市内

に住所を有し、自らが所有

し居住する住宅に太陽光発

電システムを設置③市税を

滞納していない④平成27年

1月1日～12月31日までに

電力会社と電力受給契約を

締結した人である。

対象システムは、①10kw

未満の太陽光発電システム

である②住宅の屋根等への

設置に適したもので、低圧

配電線と逆潮流ありで連携

している③未使用品である

④システムの設置工事の全

部または一部を市内業者に

請け負わせたものであるこ

となつている。

## 厚生文教常任委員会

愛知県田原市

### 高齢者福祉施設訪問サービス「元気はいたつ便」について

「元気はいたつ便」とは、

図書館への来館が困難な高

齢者や障がい者を対象にし

た高齢者福祉施設への訪問

サービスで、図書館資料の

利用を通じて「元気になる

きっかけを提供することが

目的。訪問サービスと団体

貸出サービスの2種類ある。

平成23年に「団体貸出」、「レ

クリエーション」、「グルー

プ回想法」がスタートした。

グループ回想法では、昔

の写真やわらぐつ、黒電話

等の生活用品を活用して子

供の頃や季節の行事にふれ

た語り合いが、脳を活性化

させ、気持ちを元気にする

貴重な時間になっている。

### 愛知県刈谷市 特別支援学校整備事業について

肢体不自由児の多くが本市の特別支援学校まで長時間かけて通学する負担を軽減するため、肢体不自由児教育に特化した特別支援学校整備に取り組んだ。

最も重視したことは、障害のある子どもとない子どもが日常的に交流できる施設（インクルーシブ教育）にすること。場所も3市1町の中心にあり敷地に余裕のある小学校の校舎を増築することとした。平成30年4月開校予定。

また、同じ敷地に学校給食センターを移転・新設し、アレルギー等に個別に対応するとしている。

### 愛知県大府市 認知症予防および認知症対策事業について

「あいち健康の森」とその周辺エリアを「ウエルネスバレー」と命名し、この

地域が健康長寿の一大拠点に発展することをめざしている。周辺には、「独立行政法人国立長寿医療研究センター」等健康・医療・福祉に関する施設が多数立地し、全国でも有数の健康長寿分野の各種機関の集積地ということが強み。

なかでも「独立行政法人国立長寿医療研究センター」と連携し、老化の過程や認知症、骨粗しょう症等の老年病の要因を明らかにし、予防法の研究を行っていることは画期的である。

### 愛知県春日井市 総合保険医療センターについて

平成26年6月に開設された総合保険医療センターは、乳幼児から高齢者まですべての市民の保健予防と急病診療を担い、将来にわたって市民の健康づくりの拠点になるといふ強い誇りと自負をもって建設された。

1階に休日・平日夜間救急診療所と市民病院救急部

があり、隣にある市民病院へ搬送しやすくなっている。2階には、人間ドック、脳ドック等各种検診ができるようになっていて、女性専用の受診フロアもある。「急患で来られる患者さんは、絶対に断らない」ということだった。



厚生文教常任委員会視察（春日井市）

実のため、必要により、①議会報告会の開催②市民に対するアンケート調査の実施を規定しているため、議会広報広聴常任委員会を設置している。

メリットは広報広聴関係の陳情審査および委員会視察が可能であること。

SNSの活用論議の経緯と結果については、議会改革検討委員会において、市民への周知で、市議会ホームページは使い勝手が悪いいため、SNS等の活用がよいのではと提案された。他市議会の状況、経費、効果や事務量、ホームページ

### 議会議事運営委員会

### 神奈川県小田原市 議会改革および議会運営について

市民への議会の公開手法と取り組みについては、市議会基本条例広報広聴の充



議会運営委員会視察（小田原市）

リアクセス数等を参考に協議した結果、現時点での導入は見送ることとした。

### 神奈川県藤沢市 議会改革および議会運営について

市民に開かれた議会の実現に向けての取り組みについては、市議会基本条例を

平成27年4月1日に施行。施行後は請願および陳情提出者による意見陳述や議員研修を実施して検証・改善を重ねた。

グループウェア活用の論議の経緯と結果については、議会におけるグループウェア導入について検討した結果、運用基準の整備や共有する文書の対象範囲等の課題、各議員のICT環境等を考慮する必要から、改選後に検討することとした。



## 市民の声



陸南町  
佐藤 哲さん

現在、市立病院前の道路の拡幅工事が行われております。両側に広い歩道も整備されるとのこと、中学校へ通う子ども達の通学路が安全・安心になるものと感謝しているところです。

ただこの道路は学校だけでなく、大型店舗等をはじめいろいろなお店が張り付いており、さらに医療機関も集中しているほか、中央工業団地と高速道路（寒河江SAスマートIC）を結び、利便性の高い道路として今でも大型車等を含め交通量が多く、歩行者が日々道路を横断するのに大変難儀しているのが実情です。

快適な道路空間の実現は交通量の増大となります。歩行者の安全横断のためには信号機付き横断歩道の設置がどうしても必要と思われるのですが、関係各位のご努力に期待したいと思えます。



田代区自治会長  
佐藤昭右衛門さん

田代地区は市中心部より北西へ約15km、霊峰葉山の麓で緑豊かな自然環境に恵まれた中山間地域の集落である。近年、少子高齢化が急激に進み、平成25年3月で田代小学校が廃校となり白岩小学校に統合された。廃校舎を利用して田代地区地域づくり推進協議会が実施主体となり、レストラン「たしろ亭」を平成26年3月にオープンした。料理は地元の母ちゃんたちにお願いし「たしろ亭応援会」が担当し、地元産の山菜等をふんだんに使った田舎料理を朱塗りのお膳（二の膳）で提供している。この取り組みが大好評で何時も予約で満席となり交流人口の拡大が図られ、地域も明るい灯が見えてきている。また、地区内で早稲田大学との都市と農山村交流活動を実施している葉山村塾でもOBの中から定住希望者もあり、若者の定住増加に期待を寄せている。



あけましておめでとうございませう。

昨年は統一地方選挙があり、寒河江市においても定数を18名から16名に減員しての選挙により新たな議員が誕生しました。

水不足の夏が過ぎれば長雨と異常といえる気候による災害のニュースとともに国においてもTPPや安全保障問題など大きく揺れ動いています。

本年度は、新第5次振興計画の最終年に当たることから新たな計画を策定しています。国を挙げて取り組んでいる地方創生の理念が大胆に盛り込まれることを期待しています。

12月定例会は、一般会計補正予算など、12議案、継続審査も含め2請願が上程され審議し、7名が一般質問を行いました。

(石山 記)

## 3月定例会の日程(予定)

2月29日(月)	本会議(議案上程、説明)
3月2日(水)	本会議(一般質問)
4日(金)	本会議(一般質問)
7日(月)	本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
9日(水)	予算特別委員会、本会議(採決・質疑)、各委員会・分科会
10日(木)	各委員会・分科会
11日(金)	各委員会・分科会
14日(月)	各委員会・分科会
17日(木)	予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。  
※日程は変更になる場合があります。  
事務局(86-2111)にお問合せください。

## 議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■3月定例会の請願・陳情の締め切りは  
2月23日(火)正午までです。



たしろ亭のお膳